

# 冷戦後の北東アジア

——新たな相互関係の模索——

大西康雄編

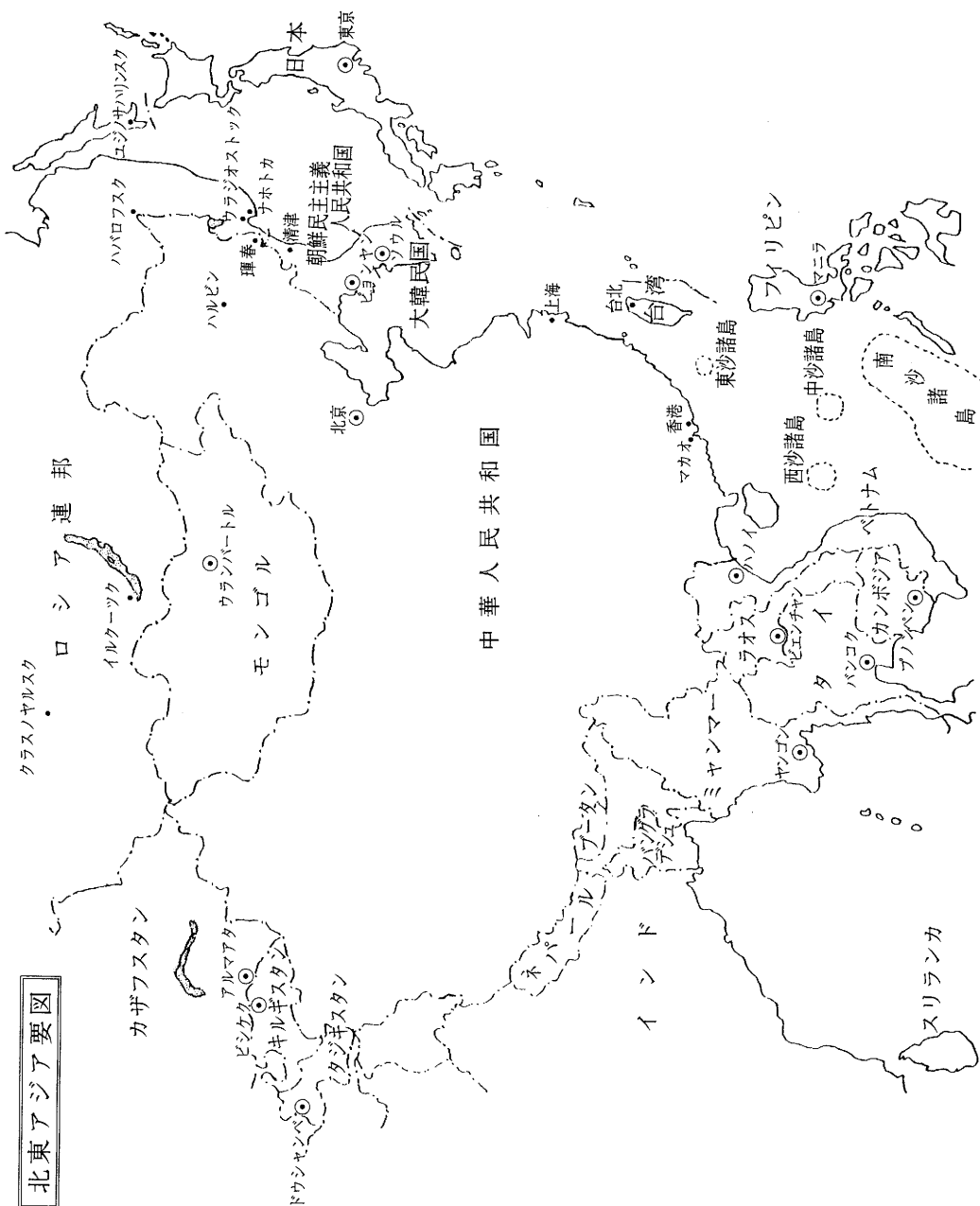
# 冷戦後の北東アジア

——新たな相互関係の模索——

大西康雄編

アジア経済研究所

クラスノヤルスタ



## 冷戦後の北東アジア

おおにし やす お  
大西 康雄 (アジア経済研究所動向分析部)

あきの ゆたか  
秋野 豊 (筑波大学助教授)

いしざき な お  
石崎 菜生 (アジア経済研究所動向分析部)

なかがわ まさひこ  
中川 雅彦 (アジア経済研究所動向分析部)

こまき てる お  
小牧 輝夫 (アジア経済研究所動向分析部長)

りゅう ぶん ほ  
劉 文 甫 (中国研究家)

たま き もとい  
玉城 素 (現代コリア研究所理事長)

—執筆順—

## 冷戦後の北東アジア —新たな相互関係の模索—

研究双書 439

1993年12月24日発行©

定価 2781円 (本体 2700円)

編 者 大西 康雄

発行所 アジア経済研究所  
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)4231(代)

発売所 アジア経済出版会  
東京都新宿区市谷本村町42 電話 東京(3353)1640  
FAX 東京(3357)0435  
振替 東京5-143692

印刷所 株式会社三陽社

ISBN4-258-04439-3 C 3033 P 2781E



定価2781円(本体2700円)

ISBN4-258-04439-3 C3033 P2781E

研究双書 No. 439

大西康雄編 『冷戦後の北東アジア—新たな相互関係の模索—』

**Reisen-go no Hokutō Ajia—Aratana Sōgo Kankei no Mosaku**

(Northeast Asia after Cold War: Groping for New International Relations)

***Edited by***

Yasuo ŌNISHI

***Contents***

Introduction Cold War and Post-Cold War in Northeast Asia

(Yasuo ŌNISHI)

Chapter1 Transition of Foreign Policy from USSR to Russia

(Yutaka AKINO)

Chapter2 Northern Diplomacy of the Republic of Korea

(Nao ISHIZAKI)

Chapter3 Changing Foreign Policies of DPRK

(Masahiko NAKAGAWA)

Chapter4 Confrontation and Dialogue in the Korean Peninsula

(Teruo KOMAKI)

Chapter5 Foreign Policy of China in Post-Cold War Era

(Yasuo ŌNISHI)

Chapter6 “Pragmatic Diplomacy” and National Unification Policy of Taiwan

(Wenfu LIU)

Chapter7 Problems and Prospects of the Japan Sea Economic Zone

(Motoi TAMAKI)

[Kenkyū Sōsho (IDE Research Series) No.439]

Published by **the Institute of Developing Economies**, 1993

42 Ichigaya-Hommura-cho, Shinjuku-ku, Tokyo 162, Japan

## 目 次

まえがき

序 章 北東アジアにおける冷戦と脱冷戦 .....	大西康雄	3
はじめに .....		3
第1節 北東アジアにおける冷戦の原型 .....		5
1. アメリカによる対ソ封じ込め .....		5
2. 中国の国共内戦と朝鮮戦争 .....		6
3. 中台統一問題の構図 .....		7
4. 冷戦の成立と変化の萌芽 .....		8
第2節 米中ソ三極構造の成立 .....		9
1. 中ソ対立と「自力更生」 .....		9
2. 米中接近と北東アジア冷戦 .....		10
3. 中国、ソ連の対外経済政策の転換 .....		10
第3節 ポスト冷戦と地域各国の対外政策の変化 .....		13
1. 中ソ対立の終結 .....		14
2. 韓国の対中ソ関係改善 .....		15
3. 南北朝鮮関係の進展 .....		16
4. 中台関係 .....		17
まとめと各章の紹介 .....		19
第1章 ソ連とアジア、アジアの中のロシア .....	秋野 豊	23
はじめに .....		23
第1節 東側世界と冷戦 .....		24
第2節 冷戦・ソ連とアジア .....		28



第3節 ペレストロイカ，ソ連からロシアへ	29
第4節 アジアの脱社会主義化，アジアの中のロシア	32
おわりに	35
 第2章 韓国の北方外交—中韓国交正常化を中心に—	石崎菜生 41
はじめに	41
第1節 国交正常化の背景	43
1. 韓国の北方外交	43
2. 盧泰愚政権の北方外交	45
3. 中韓民間交流の進展	47
4. 南北国連同時加盟と「一つの中国」原則	49
5. 中国における改革・開放の加速化	50
第2節 国交正常化の交渉過程	51
1. 交渉過程	51
2. 交渉における争点と結果	52
3. 国交樹立と韓国内の内政日程	56
第3節 国交正常化の波紋とその評価	57
1. 国交正常化後の中韓関係と韓国国内の反応	57
2. 台湾の反発	58
3. アメリカの反応	60
4. 北朝鮮の反応	60
5. 中韓国交正常化の評価	62
おわりに	63
韓国の北方外交関連日誌	68
 第3章 朝鮮民主主義人民共和国の対外政策の展開	中川雅彦 81
はじめに	81
第1節 対中関係の緊密化	82

1. 朝鮮労働党第6次大会	82
2. 対中外交の積極化	84
3. 全斗煥政権の外交攻勢	85
第2節 アメリカとの対話呼びかけと対ソ関係強化	86
1. 「3者会談」提案	86
2. 朝鮮労働党第7次大会の延期	88
3. 後継体制に対するソ連の認知	91
4. 「非核地帯・平和地帯」構想	92
5. ソウル・オリンピックをめぐる	93
第3節 社会主義陣営の崩壊への対応	95
1. 韓国の北方政策の「成功」	95
2. 対米関係改善の試み	98
3. 日朝国交正常化交渉	101
4. 現代帝国主義論	104
まとめと展望	106
第4章 朝鮮半島南北の対抗と交流	小牧輝夫・111
はじめに	111
第1節 南北の政治的対抗	112
1. 冷戦体制崩壊と南北の対抗	112
2. 南北の国連同時加盟	113
3. 中韓の国交樹立	117
第2節 南北の対話と統一の展望	123
1. 南北対話の過程	123
2. 南北高位級会談の開始	125
3. 南北和解合意書の意義と問題点	126
4. 統一の展望	129
第3節 経済交流の可能性と展望	130

1. 北朝鮮経済と南北協力の可能性 .....	130
2. 南北経済交流の現状と展望 .....	134
おわりに .....	137
 第5章 ポスト冷戦期の中国の対外政策 .....	大西康雄...139
はじめに .....	139
第1節 冷戦下の対外政策と国際情勢認識 .....	140
第2節 中国の改革・開放と北東アジア .....	144
1. 独立自主の対外政策 .....	144
2. 対ソ関係改善 .....	145
3. アジア近隣諸国との善隣友好 .....	147
4. 中台統一問題への対応 .....	151
第3節 中国と「国際新秩序」 .....	152
1. 「国際新秩序」の提唱 .....	153
2. 対西側関係の緊張とソ連・東欧の激動 .....	154
3. 孤立からの脱却と「国際新秩序」論の変遷 .....	155
4. 対外政策スタンスの変化 .....	157
第4節 中台関係と統一の展望 .....	158
1. 「一国家二制度」による統一の提起 .....	158
2. 「台湾独立」への対応 .....	159
3. 三つの政治力学と統一のゆくえ .....	161
おわりに .....	162
 第6章 台湾の「弾力外交」と大陸政策 .....	劉文甫...167
はじめに .....	167
第1節 冷戦構造のなかの台湾 .....	167
第2節 弾力外交の展開と実態 .....	172
第3節 冷戦後の台湾の大陸政策 .....	177

第4節 中台関係の政治的展望と北東アジアへの影響 .....	181
第7章 環日本海開発構想をめぐる諸問題 .....	玉城 素…187
はじめに .....	187
第1節 北東アジアにおける環日本海経済圏の位置 .....	188
1. アジアにおける地域経済協力諸構想とその背景 .....	188
2. 戦時下「北鮮ルート論」の現代的意味 .....	190
第2節 環日本海経済圏構想の形成 .....	196
1. 軍事境界としての日本海 .....	196
2. 日本海沿岸諸地域の経済実態と落差 .....	198
3. 環日本海経済圏構想の進展と豆満江開発プラン .....	200
第3節 今後の環日本海圏開発をめぐる諸問題 .....	206
1. 日本海の非軍事化 .....	207
2. 日本海の国際共同開発対象化 .....	207
3. 体制間ギャップを超える国際秩序形成 .....	208
4. 反閉鎖・開放経済圏志向 .....	209
5. 沿岸諸地域・住民の多角的な結合と利害調整 .....	210
6. 情報の国際的公開・集中・拡散システムの構築 .....	210
7. 多様な国際会議・国際機関の開催・設立 .....	211
おわりに .....	211